



注意しましょう！

都市型水害にご注意を

集中豪雨などで道路や宅地に降った雨が、一時的に河川や下水道に流れ込み、処理能力を超えて浸水被害が発生するという「都市型水害」が増えています。

「みなさんの安全」が第一です！

●マンホールの異状を発見したら
大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。危険ですから近寄らないでください。また、発見した時は市役所下水道課(60-1867)又は市役所代表(51-5131)へご連絡をお願いします。



●マンホールを開けないでください
道路に溜まった雨水を流すために、みなさんがマンホールや汚水ますのふたを開けることは、非常に危険です！

地下施設への浸水が増えています

●豪雨時の地下室利用は危険です！
地下室では外の様子がわかりません。洪水により一気に水が流れ込んだり水圧でドアが開かなくなるなど危険です。



●半地下駐車場の浸水被害も増えています！
地下・半地下施設は日頃から排水設備(ポンプ)の点検や、土のう・止水板の準備をしておきましょう。



ご協力をお願いします

「雨水ます」の清掃

雨水ますの取水口が落ち葉やゴミで詰まると、道路冠水や浸水の原因になります。雨水ますの周りがゴミで汚れていたら、清掃にご協力をお願いします。



物を置かないでください

「雨水ます」や「L型側溝」の上に車乗り入れブロックなど物を置かないよう、ご協力をお願いします。



大雨の時は、水の使用を控えて

洗濯や風呂の排水などは、雨が止んでからにするなどのご配慮をお願いします。

雨水流出抑制

市では、道路や公共施設で透水性舗装や浸透ますを設け雨水の流出抑制を行っています。宅地内に降った雨水が地面にしみこむように、貯留施設や浸透施設の設置にご協力をお願いします。

浸水対策

土のうや止水板の準備など各ご家庭でも浸水対策をお願いします。



正確な

●気象情報の

市では気象(市を含む)に合又は大雨の力所に設置し外拡声器からみなさんに気ので水害に備報解除時にはむさしのFM気象情報や市放送します。JCN武蔵野プラスチャン象情報をお伝、台風や大雨気象情報を積住む家や地域時々地上の降しょう。